



クラスだより



いちご組（0歳児）

プール開きをしたもののその日の気温や体調により、プールバッグの出番がなかった6月。風邪の症状で入れ替わり立ち替わり誰かが欠席している状態が続き、勢揃いできたのはたったの3日でした。集団生活を始めると個人差はあるものの最初の数年間は特に風邪や感染症で体調を崩しやすいものですが、それらを繰り返す事で同時に抵抗力もついていくのだと思います。聞くところによりますと、子どもの頃に獲得した免疫力は大人になっても病気になりにくい体となり、生涯の宝物になるのだとか。けれども、機嫌や食欲があればそれに越したことはないのですが、辛そうにしているのを見ると、何かと心配や不安はつきものですね。必要に応じて受診や服用の選択をしながらも、それらの症状は強い体に繋がっていくための土台作りでもあるという事を信じ、乗り切っていけたらと思います。今月こそは水にたくさん触れながら子ども達のとびきりかわいい笑顔が見られることを楽しみにしています。（武井）



さくら組（1歳児）

蒸し暑い日が続き、いよいよ夏本番の時期になりましたね。6月のさくら組は、体調を崩して欠席する子が多く、全員揃うことが少なく寂しい毎日でした。天気の良い日は、水遊びや散歩に出かけました。水遊びでは、タライに水を入れその水を飛ばしあったり、バケツやジョーロなどで水をすくい、流したりと夢中に遊んでいました。どの子も水を怖がることなく楽しんでいる姿が見られました。又、散歩に出かけると日陰の木の下でダンゴ虫などの虫探しが始まります。おっかなびっくり触る子、虫の動きに身を乗り出して観察する子と様々です。虫の動きに興味津々でした。暑い日がまだまだ続きます。こまめに水分補給をするとともに、体調の変化に即座に気づいていきたいと思います。洋服を着替える機会が増えました。名前のない洋服が見つかることがあります。今一度、名前の確認お願い致します。（野本）



ちゅうりっぷ組（2歳児）

プール遊びが本格的に始まりました。曇りの日も多いですが、気温が高い日が続き、気持ちよさそうに水遊びをしている姿が見られます。カップの底に穴を開けた物に水を汲み、シャワーの様に降らして保育士や友達に水を掛けて遊び、掛けられた子も「やめてよー！」と言いながらもニコニコとした表情で遊んでいます。保育士がホースで雨のように水を降らすと「つめたーい！」と言いながらも気持ちよさそうにしています。また、ちゅうりっぷ組で初めて糊を使った制作を楽しみました。折り紙で作ったおにぎりや、切り抜かれた料理の広告を糊で貼りお弁当を作りました。特に広告の切り抜き貼りは、おいしそうなのが沢山あって目移りしていたり、色々な料理を集中して貼っていたりと楽しみながら制作をしていました。

今後、より気温が上がっていく事が予想されます。熱中症を始め、体調を崩すことが多くなってくるので、水分補給や室温の調節などに一層気を付けていきたいと思います。

（石井）



もも組（3歳児）

トロールごっこの配役を決め、大中小のヤギ、トロールのお面を多めに用意し、みんなで簡単な劇遊びを行いました。予定ではセリフを決めたり動きを保育士が決めようかと思いましたが、テーブルに並んだお面を見つくと子どもたちは自分でやりたいお面を頭に付け、自分たちで覚えたセリフや動きをしてストーリーが展開していました。子ども達の感性で楽しい劇遊びになり感心しました。しばらく見守っていると「先生！橋がないよ！」と言って橋に見立てた細長い段ボールを見つけ渡ろうとしましたがすぐに重みで崩れてしまいます。みんなでどうしたら良いか考え、新聞紙を詰めることにしました。「川もないじゃん！！」と今度はカラーポリの水色を川にして、「できたね～！！」と大喜びの子どもたちでした。その後も好きな時にお面を付け、好きなタイミングでトロールが登場したりしています（笑）どんどん湧いてくる子どもたちの発想や遊びの展開に、私も毎日楽しく子どもたちと過ごしています。

（月足）



ばら組（4歳児）

6月になりプールが始まりました。プールの中で友だちと一緒に水の冷たさや気持ち良さを全力で楽しむ子ども達。「冷たーい！」と言いながらも笑顔がとても輝いています。

当番活動ではばら組で育てているナスとキュウリへの水やりを積極的にしていて「花が咲いたよ！」「まだ食べられない？」と毎日の生長を楽しんでいます。先日はばら組でナスが1つ収穫できました。普段は野菜を嫌がる子も興味を持って食べていたのですよ。

また散歩中には大好きな生き物に触れるチャンス。バケツにカブトエビを捕まえると空いた時間にバケツに集合。触りすぎて元気が無くなってしまおうと「元気ないよ」「触んない方がいいよ」と心配する優しい場面も見られました。

これからますます暑くなっていきますので熱中症等に注意しながら今しかできない思い出を作れるように保育していきたいです。（五味）



ゆり組（5歳児）

先日のまなびタイムでのお子さんの姿はいかがでしたか？頑張ろうとする気持ちがよく伝わってきましたね。藤井先生に頂いた資料に、子どもの《聞く力》を育むことの大切さが載っていました。そこで、園でも午睡の前に騒がしくなってしまうこともあり、皆が布団に入り横になってから、絵本を読むことにしました。すると、騒がしかった子どもたちも「今日も絵本読んで」「何のお話？」と楽しみにしています。頭の中で物語を想像するのは楽しいですね。今後も続けていきたいです。ゆり組の部屋に「ホカホカ言葉の木」を作りました。子ども達から聞こえてきた「ホカホカ言葉」を貼っています。子ども達も会話の中から「それは、ホカホカ言葉だね、いいね～」「それは、チクチク言葉だよ」と意識しているようです。意識する気持ちがあるだけで会話も変わってきますね。プールが始まり素敵な色に日焼けしてきました。安全に気を付けながら楽しんでいきたいです。（滋野）